

公表

## 事業所における自己評価結果\_児童発達支援

| 事業所名    |    | インクルー那珂教室                                                                             |    | 公表日 令和 7 年 3 月 25 日 |                                                    |                                                   |
|---------|----|---------------------------------------------------------------------------------------|----|---------------------|----------------------------------------------------|---------------------------------------------------|
|         |    | チェック項目                                                                                | はい | いいえ                 | 工夫している点                                            | 課題や改善すべき点                                         |
| 環境・体制整備 | 1  | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。                                                          | 3  |                     | 十分に広いスペースが確保されている。                                 |                                                   |
|         | 2  | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。                                                       | 2  | 1                   | その日の利用児童の状態に合わせて個別に職員を配置している。                      | 配置基準は足りているが、もっと職員数が欲しいときもある。                      |
|         | 3  | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | 1  | 2                   | バリアフリー化や絵や文字を使って子どもに分かりやすいよう工夫している。                | 活動室にあるトイレが狭い。                                     |
|         | 4  | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。                                 | 3  |                     | 清掃、遊具の消毒を行っている。昼食やおやつ前のテーブルの消毒、定期的な車内の消毒を行っている。    | 今後も継続していく。                                        |
|         | 5  | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。                                            | 3  |                     | クールダウンや個別療育をするスペースが確保されている。                        | 必要に応じて環境整備を行っていく。                                 |
| 業務改善    | 6  | 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。                                       | 3  |                     | 職員同士でお互いの業務について確認、振り返り等行っている。                      | 今後も継続し、職員の資質向上につなげていく。                            |
|         | 7  | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。                                  | 3  |                     | 今回行ったので、業務改善につなげていく。                               | 定期的に評価を行っていく。                                     |
|         | 8  | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。                                                | 3  |                     | 日々の支援会議や申し送りにて情報共有を行っている。                          | 今後も継続していく。                                        |
|         | 9  | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。                                                      |    | 3                   |                                                    | 第三者評価を行っていない。                                     |
|         | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。                                     | 3  |                     | 毎月の運動研修やe-ラーニングを用いた研修を受けることができる。                   | 外部での研修があると、より療育についての視野や知識を広げることができるのではないかと思う。     |
|         | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。                                                               | 3  |                     | 適切な支援プログラムの作成に努めている。                               | 今後も定期的に見直しや変更を行っていく。                              |
|         | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。                    | 3  |                     | 新規利用時や状況が変わった時など、朝の申し送り時やミーティングなどにおいて共有している。       | 定期的にアセスメントを行い、職員全員が共有できるようにしていく。                  |
|         | 13 | 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。      | 3  |                     | アセスメント会議や個別支援会議を定期的に行っている。                         | 今後も継続していく。                                        |
|         | 14 | 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。                                                   | 3  |                     | 計画はどの職員でも確認できるようになっている。支援が始まる前にその日の療育内容について共有している。 | 今後も継続していく。                                        |
|         | 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。   |    | 3                   |                                                    | アセスメントは行っているが、標準化されたツールが何か分からないため、早急に確認していくこととする。 |

|              |    |                                                                                                                                          |   |   |                                                 |                                                  |
|--------------|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|---|-------------------------------------------------|--------------------------------------------------|
| 適切な支援の提供     | 16 | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 3 |   | 保護者様からの聞き取りをもとに計画を作成している。                       | 今後も継続していく。                                       |
|              | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。                                                                                                                   | 3 |   | 月案をもとにそれぞれの職員が考え、皆で意見を出しながらその日の活動プログラムを構成している。  | より良い支援が提供できるよう、今後も継続していく。                        |
|              | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。                                                                                                                 | 3 |   | メインで療育を行う職員が一週間ごとに変わるため、それぞれの職員の持ち味が出た支援になっている。 | より良い支援が提供できるよう、今後も継続していく。                        |
|              | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。                                                                                    | 3 |   | 毎日の療育が運動を行う集団療育と個々の課題を行う個別療育の時間に分かれている。         | 療育の内容が充実したものとなるようにしていく。                          |
|              | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。                                                                          | 3 |   | 支援開始前にその日の内容や送迎、担当を確認している。                      | 今後も継続していく。                                       |
|              | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。                                                                                   | 3 |   | サービス提供記録の記入しながら、それぞれの職員が気になったこと等を話し合うようにしている。   | 今後も継続していく。                                       |
|              | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。                                                                                                   | 3 |   | サービス提供記録を毎日記入、確認し、必要に応じて話し合いを設けている。             | 今後も継続し、より良い支援につなげていく。                            |
|              | 23 | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。                                                                                        | 3 |   | モニタリングの時期になってきているので、見直しを行っている。                  | 今後も定期的な見直しを続けていく。                                |
| 関係機関や保護者との連携 | 24 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。                                                                                 | 2 | 1 | 会議とまではいかないが、情報共有の場を設けてもらい、管理者、児発管が参加している。       | 機会があれば参加させていただく。                                 |
|              | 25 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。                                                                               | 1 | 2 | 必要時に各関係機関と連絡を取り合っている。                           | 協力医療機関はあるが、その他の連携はあまりないと感じるため、積極的に関わりを持つようにしていく。 |
|              | 26 | 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。                               | 3 |   | 利用開始前に連絡を取り、挨拶と送迎時の確認、情報共有の仕方の確認を行っている。         | 送迎時や電話連絡等、今後も必要に応じて情報共有を行っている。                   |
|              | 27 | 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。                                                                                   |   | 3 |                                                 | これから行っていく予定である。                                  |
|              | 31 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。                                                                                     |   | 3 |                                                 | 機会があれば受けてみたい。                                    |
|              | 32 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。                                                                                              |   | 3 |                                                 | 今後、保護者様から要望等あれば機会を作っていく。                         |
|              | 33 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。                                                                                         | 3 |   | サービス提供記録や送迎時、電話等で情報共有を行っている。                    | 今後も保護者様との情報共有の機会を大切にし、必要に応じて面談等の機会を設けていく。        |
|              | 34 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。                                                             |   | 3 |                                                 | 研修等あれば保護者様に情報提供していく。                             |
|              | 35 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。                                                                                                     | 3 |   | 契約時に行っている。                                      | 今後も継続していく。                                       |

|          |    |                                                                                            |   |   |                                          |                                                                                          |
|----------|----|--------------------------------------------------------------------------------------------|---|---|------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|
| 保護者への説明等 | 36 | 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。             | 3 |   | 契約時にお子様やご家族の意向を確認し、個別支援計画書に反映させている。      | 今後も継続し、より良い支援につなげていく。                                                                    |
|          | 37 | 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。                                         | 3 |   | 利用開始日前に計画について説明し、同意を得ている。                | 今後も継続、定期的に意向の確認を行っていく。                                                                   |
|          | 38 | 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。                                         | 3 |   | 送迎時や電話等で必要に応じて保護者様と話をしている。               | 保護者様のご要望に適切に対応できるようにしていく。                                                                |
|          | 39 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 |   | 3 | 年1回保護者会を行っていく予定。来られない保護者様への情報提供も行っている。   | 保護者会を行ったが参加者がおらず、保護者同士の交流の場にはならなかった。交流を求める保護者もいないように感じる。要望があればきょうだいで参加できるイベント等計画、実施していく。 |
|          | 40 | こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。             | 2 | 1 | 苦情処理に関する体制は整備されている。適宜、相談や申し入れに対応している。    | 今後も苦情等が出た場合には適切に対応していく。                                                                  |
|          | 41 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。                   | 3 |   | ブログやSNSを活用している。また、行事予定等の情報はアプリを活用し行っている。 | 今後も継続していく。                                                                               |
|          | 42 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。                                                                        | 3 |   | 職員それぞれが十分に留意している。                        | 今後も継続していく。                                                                               |
|          | 43 | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。                                                      | 3 |   | 文字の大きさや表記の仕方、イラストなどを用いて配慮している。           | 今後も継続していく。                                                                               |
|          | 44 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。                                                      |   | 3 |                                          | 今後、検討や企画をしていく。                                                                           |
| 非常時等の対応  | 45 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。            | 3 |   | 契約時にしおりで配布している。避難訓練を実施している。              | 定期的に周知できる機会を作るようにしていく。                                                                   |
|          | 46 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。                                  |   | 3 |                                          | BCPは策定されている。避難訓練は行っているが、その他の訓練はまだ行うことができていない。                                            |
|          | 47 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。                                                        | 3 |   | 契約時に確認している。                              | 今後も契約時にしっかりと確認し、対応していく。                                                                  |
|          | 48 | 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。                                                     |   | 3 |                                          | アレルギーのある子どもがいない。                                                                         |
|          | 49 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。                               | 3 |   | 安全計画を作成し、計画をもとに点検等行っている。                 | 今後も安全管理をきちんと行い、支援していく。                                                                   |
|          | 50 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。                                  |   | 3 |                                          | 今後、周知できるようにしていく。                                                                         |
|          | 51 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。                                                    | 3 |   | 他教室のヒヤリハットも共有、検討できるようにしている。              | 今後も継続していく。                                                                               |
|          | 52 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。                                                       | 2 | 1 | 外部の虐待防止の研修に参加し、資料や動画を全職員で共有している。         | 定期的に行うようにしていく。                                                                           |
|          | 53 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。               | 2 | 1 | 契約時に説明している。                              | 今後も丁寧に説明していく。                                                                            |

公表

## 事業所における自己評価結果\_放課後等デイサービス

| 事業所名    |    | インクルー那珂教室                                                                             |    | 公表日 令和 7 年 3 月 25 日 |                                                    |                                                   |
|---------|----|---------------------------------------------------------------------------------------|----|---------------------|----------------------------------------------------|---------------------------------------------------|
|         |    | チェック項目                                                                                | はい | いいえ                 | 工夫している点                                            | 課題や改善すべき点                                         |
| 環境・体制整備 | 1  | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。                                                          | 3  |                     | 十分に広いスペースが確保されている。                                 |                                                   |
|         | 2  | 利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。                                                      | 2  | 1                   | その日の利用児童の状態に合わせて個別に職員を配置している。                      | 配置基準は足りているが、もっと職員数が欲しいときもある。                      |
|         | 3  | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | 1  | 2                   | バリアフリー化や絵や文字を使って子どもに分かりやすいよう工夫している。                | 活動室にあるトイレが狭い。                                     |
|         | 4  | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。                                 | 3  |                     | 清掃、遊具の消毒を行っている。昼食やおやつ前のテーブルの消毒、定期的な車内の消毒を行っている。    | 今後も継続していく。                                        |
|         | 5  | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。                                            | 3  |                     | クールダウンや個別療育をするスペースが確保されている。                        | 必要に応じて環境整備を行っていく。                                 |
| 業務改善    | 6  | 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。                                        | 3  |                     | 職員同士でお互いの業務について確認、振り返り等行っている。                      | 今後も継続し、職員の資質向上につなげていく。                            |
|         | 7  | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。                                  | 3  |                     | 今回行ったので、業務改善につなげていく。                               | 定期的に評価を行っていく。                                     |
|         | 8  | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。                                                | 3  |                     | 日々の支援会議や申し送りにて情報共有を行っている。                          | 今後も継続していく。                                        |
|         | 9  | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。                                                      |    | 3                   |                                                    | 第三者評価を行っていない。                                     |
|         | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。                                     | 3  |                     | 毎月の運動研修やe-ラーニングを用いた研修を受けることができる。                   | 外部での研修があると、より療育についての視野や知識を広げることができるのではないと思う。      |
|         | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。                                                               | 3  |                     | 適切な支援プログラムの作成に努めている。                               | 今後も定期的に見直しや変更を行っていく。                              |
|         | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。                | 3  |                     | 新規利用時や状況が変わった時など、朝の申し送り時やミーティングなどにおいて共有している。       | 定期的にアセスメントを行い、職員全員が共有できるようにしていく。                  |
|         | 13 | 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。  | 3  |                     | アセスメント会議や個別支援会議を定期的に行っている。                         | 今後も継続していく。                                        |
|         | 14 | 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。                                               | 3  |                     | 計画はどの職員でも確認できるようになっている。支援が始まる前にその日の療育内容について共有している。 | 今後も継続していく。                                        |
|         | 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。   |    | 3                   |                                                    | アセスメントは行っているが、標準化されたツールが何か分からないため、早急に確認していくこととする。 |

|              |    |                                                                                                                                                      |   |   |                                                     |                                                  |
|--------------|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|---|-----------------------------------------------------|--------------------------------------------------|
| 適切な支援の提供     | 16 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 3 |   | 保護者様からの聞き取りをもとに計画を作成している。                           | 今後も継続していく。                                       |
|              | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。                                                                                                                               | 3 |   | 月案をもとにそれぞれの職員が考え、皆で意見を出しながらその日の活動プログラムを構成している。      | より良い支援が提供できるよう、今後も継続していく。                        |
|              | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。                                                                                                                             | 3 |   | メインで療育を行う職員が一週間ごとに変わるため、それぞれの職員の持ち味が活かされた支援になっている。  | より良い支援が提供できるよう、今後も継続していく。                        |
|              | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。                                                                                             | 3 |   | 毎日の療育が運動を行う集団療育と個々の課題を行う個別療育の時間に分かれている。             | 療育の内容が充実したものとなるようにしていく。                          |
|              | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。                                                                                      | 3 |   | 支援開始前にその日の内容や送迎、担当を確認している。                          | 今後も継続していく。                                       |
|              | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。                                                                                               | 3 |   | サービス提供記録の記入しながら、それぞれの職員が気になったこと等を話し合うようにしている。       | 今後も継続していく。                                       |
|              | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。                                                                                                               | 3 |   | サービス提供記録を毎日記入、確認し、必要に応じて話し合いを設けている。                 | 今後も継続し、より良い支援につなげていく。                            |
|              | 23 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。                                                                                                | 3 |   | モニタリングの時期になってきているので、見直しを行っている。                      | 今後も定期的な見直しを続けていく。                                |
|              | 24 | 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。                                                                                                         | 1 | 2 | 子どもの状態に合わせて複数組み合わせ支援を行っている。                         | 行っているが、地域交流の機会の提供が弱い。                            |
| 関係機関や保護者との連携 | 25 | こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。                                                                                                 | 2 | 1 | 子どもたちに選択してもらう機会を設け、時には職員とともに考えながら自分の考えが言えるよう支援している。 | 自信を持って自己決定ができるように支援していく。                         |
|              | 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。                                                                                             | 2 | 1 | 会議とまではいかないが、情報共有の場を設けてもらい、管理者、児発管が参加している。           | 機会があれば参加させていただく。                                 |
|              | 27 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。                                                                                           | 1 | 2 | 必要時に各関係機関と連絡を取り合っている。                               | 協力医療機関はあるが、その他の連携はあまりないと感じるため、積極的に関わりを持つようにしていく。 |
|              | 28 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。                                                                              | 3 |   | 利用開始前に学校と連絡を取り、挨拶と送迎時の確認、情報共有の仕方の確認を行っている。          | 送迎時や電話連絡等、今後も必要に応じて情報共有を行っている。                   |
|              | 29 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。                                                                                             | 3 |   | 必要に応じて行っている。                                        | 今後は積極的に行っていく。                                    |
|              | 30 | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。                                                                                     |   | 3 |                                                     | 卒業した子どもがまだいない。                                   |
|              | 31 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。                                                                                              |   | 3 |                                                     | 機会があれば受けてみたい。                                    |
|              | 32 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。                                                                                                               |   | 3 |                                                     | 今後、保護者様から要望等あれば機会を作っていく。                         |

|          |    |                                                                                           |   |   |                                        |                                                                                          |
|----------|----|-------------------------------------------------------------------------------------------|---|---|----------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|
|          | 33 | (自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。                                                                  |   | 3 |                                        | 今後、機会があれば参加していく。                                                                         |
|          | 34 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。                                          | 3 |   | 送迎時にその日の様子や最近の状況等情報交換をしている。            | 今後もし送迎時や電話連絡、面談等の機会を設けていく。                                                               |
|          | 35 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。              |   | 3 |                                        | 研修等あれば保護者様に情報提供していく。                                                                     |
| 保護者への説明等 | 36 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。                                                      | 3 |   | 契約時に行っている。                             | 今後も継続していく。                                                                               |
|          | 37 | 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。        | 3 |   | 契約時にお子様やご家族の意向を確認し、個別支援計画書に反映させている。    | 今後も継続し、より良い支援につなげていく。                                                                    |
|          | 38 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。                                | 3 |   | 利用開始日前に計画について説明し、同意を得ている。              | 今後も継続、定期的に意向の確認を行っている。                                                                   |
|          | 39 | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。                                             | 3 |   | 送迎時や電話等で必要に応じて保護者様と話をしている。             | 保護者様のご要望に適切に対応できるようにしていく。                                                                |
|          | 40 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機を設ける等の支援をしているか。 |   | 3 | 年1回保護者会を行っていく予定。来られない保護者様への情報提供も行っている。 | 保護者会を行ったが参加者がおらず、保護者同士の交流の場にはならなかった。交流を求める保護者もいないように感じる。要望があればきょうだいで参加できるイベント等計画、実施していく。 |
|          | 41 | こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。                      | 2 | 1 | 苦情処理に関する体制は整備されている。                    | 苦情が出た場合には適切に対応していく。                                                                      |
|          | 42 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。                  | 3 |   | ブログやSNSを活用している。また、行事予定等の情報はアプリを活用している。 | 今後も継続していく。                                                                               |
|          | 43 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。                                                                       | 3 |   | 職員それぞれが十分に留意している。                      | 今後も継続していく。                                                                               |
|          | 44 | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。                                                     | 3 |   | 文字の大きさや表記の仕方、イラストなどを用いて配慮している。         | 今後も継続していく。                                                                               |
|          | 45 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。                                                     |   | 3 |                                        | 今後、検討や企画をしていく。                                                                           |
| 非常時等の対応  | 46 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。           | 3 |   | 契約時にしおりで配布している。避難訓練を実施している。            | 定期的に周知できる機会を作るようにしていく。                                                                   |
|          | 47 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。                                 |   | 3 |                                        | BCPは策定されている。避難訓練は行っているが、その他の訓練はまだ行うことができていない。                                            |
|          | 48 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。                                                       | 3 |   | 契約時に確認している。                            | 今後も契約時にしっかりと確認し、対応していく。                                                                  |
|          | 49 | 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。                                                    |   | 3 |                                        | アレルギーのある子どもがいない。                                                                         |
|          | 50 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。                              | 3 |   | 安全計画を作成し、計画をもとに点検等を行っている。              | 今後も安全管理をきちんと行い、支援していく。                                                                   |

|                                               |    |                                                                                  |   |   |                                  |                  |
|-----------------------------------------------|----|----------------------------------------------------------------------------------|---|---|----------------------------------|------------------|
| <p>           へ<br/>           応         </p> | 51 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。                        |   | 3 |                                  | 今後、周知できるようにしていく。 |
|                                               | 52 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。                                          | 3 |   | 他教室のヒヤリハットも共有、検討できるようにしている。      | 今後も継続していく。       |
|                                               | 53 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。                                             | 2 | 1 | 外部の虐待防止の研修に参加し、資料や動画を全職員で共有している。 | 定期的に行うようにしていく。   |
|                                               | 54 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。 | 2 | 1 | 契約時に説明している。                      | 今後も丁寧に説明していく。    |